



# 2022 年次報告書

公益社団法人

ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO



## ごあいさつ

2022年はコロナ禍で中断を余儀なくされておりました旅行招待事業を再開できた年として、この先長く記憶に残る年となりました。この間、既に申込みを受け付けていた子どもたちとご家族には東京旅行をお待ちいただかざるを得ず、また事業再開の見通しが立たないことで私たちが大きな不安と苛立ちを抱えておりました。今振り返ってみても、かつて経験したことのない辛い時間でありましたが、それを乗り越えられたのは一重に難病の子どもたちに温かい眼差しを向け続けて下さった皆様のおかげです。改めてお支え下さった多くの支援企業、支援者の皆様に御礼申し上げます。

さて2021年9月に「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が施行されたことをご存知の方も多いかと思えます。この画期的な法律により、日常生活に人工呼吸器や胃瘻などの医療的ケアが欠かせない難病の子どもたちに対する公的支援が本格的に始まりました。このことは、ひと昔前まで限られた空間でひっそりと暮らしていた子どもたちを、私たち社会が共に生きる仲間として受け入れると宣言したことに他なりません。ただ当然のことですが公的支援が届くのは医療や福祉、教育の場に限られます。子どもたちが笑顔で生きていくためには、例えば家族旅行などの楽しい時間が必要なことは言うまでもありません。当法人が提供してきた旅行招待事業の意味は正にそこにあり、この先も民間団体が担うべき支援事業ではないかと考えております。そのためにより多くの方々から更なるご支援を賜ることができるよう、私たちは一層の努力を重ねて参ります。



昨年度の読売福祉文化賞に続き、2022年度には日本財団による第58回社会貢献者表彰を受けることができました。これらの受賞と旅行中に子どもたちが見せてくれた素敵な笑顔を励みに、今後も一人でも多くの難病の子どもたちとご家族のお役に立てるよう努めて参りたいと存じます。

理事長 天野功二

## 法人概要

法人名	公益社団法人 ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO
設立	2007年5月27日 特定非営利活動法人 (NPO 法人) 難病児の夢と親子のハートフル・ホリディ IN TOKYO
沿革	2009年2月9日 一般社団法人 ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO 2015年3月26日 公益社団法人 ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO
代表者	理事長 天野 功二
所在地	〒157-0073 東京都世田谷区砧5丁目8-30 M1号室 Email : adad-contact@guesthouse.or.jp TEL : 03-6411-1404 / FAX : 03-6411-1407
事業内容	3歳から18歳の難病児*とご家族を素敵な東京旅行にご招待しています。 *発病の原因が明らかではなく、かつ治療方法が確立していない希少な疾病であり、当該疾病にかかることにより長期にわたり療養を必要とする事となる小児期発症の慢性疾病（児童福祉法（昭和22年法律第164号）第21条の5）。 厚生労働大臣により、小児慢性特定疾病は16疾患群788疾病（2022年時点）が指定されています。

## 役員紹介

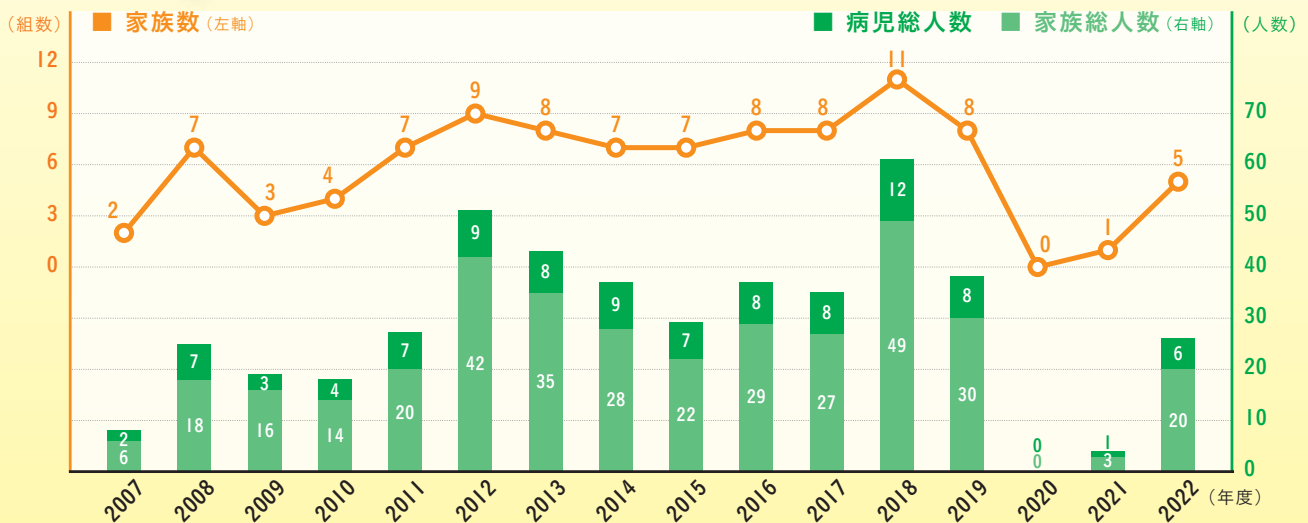
理事長	天野 功二	医療法人財団はるたか会 あおぞら診療所しずおか 院長
副理事長 専務理事	掛江 直子	国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 生命倫理研究室長/小児慢性特定疾病情報室SV
理事	金延 純男	AIRUCA株式会社 代表取締役
理事	阪井 裕一	埼玉医科大学総合医療センター 小児科 埼玉医科大学客員教授
理事	武永 正人	元 株式会社ニチレイバイオサイエンス 取締役会長
理事	中村 知夫	国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 総合診療部 在宅診療科 診療部長 医療連携・患者支援センター在宅医療支援室 室長
監事	一家 明成	オルガン化粧品リゾート株式会社 代表取締役 ジャパンセントラル株式会社 代表取締役
顧問	紀藤 正樹	リンク総合法律事務所 弁護士

# 15周年を迎えて

当法人は、2007年に特定非営利活動法人 難病児の夢と親子のハートフル・ホリディ IN TOKYOとして活動を始め、2009年に社団法人化と共に名称変更を行い、一般社団法人 ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYOとなり、2015年には公益認定を受け、公益社団法人 ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYOとして活動を続けて参りました。2022年度は、この活動を始めて15年目の年となりました。

当法人では、難病と闘っている、もしくは生命に危機のある疾病と共に生きているお子さん（難病児）とそのご家族を、全国各地から東京エリアにご招待し、ご家族での素敵な時間を過ごして頂くお手伝いをしています。病気の種類も症状も異なる病児たちの受入れはフルオーダーです。安全・安心のために必要に応じて医療者の同行や様々な配慮をして旅行の手配をします。滞在中の緊急対応および必要な介助支援等、手厚い医療的サポートが当法人の特徴です。

99病児  
95家族  
全招待者数  
457名



【これまでの受入れ実績】

## 2007年 特定非営利活動法人 難病児の夢と親子のハートフル・ホリディ IN TOKYO 開設

2007年度 受入れ：2家族2病児（広島1、和歌山1）

2008年度 受入れ：7家族7病児（沖縄1、岡山1、兵庫1、和歌山3、静岡1）

## 2009年 一般社団法人 ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO へ 社団法人化および名称変更

2009年度 受入れ：3家族3病児（大阪1、愛知1、富山1）

2010年度 受入れ：4家族4病児（沖縄1、和歌山1、北海道2）

2011年度 受入れ：7家族7病児（沖縄1、鹿児島1、兵庫1、島根1、大阪1、北海道2）

2012年度 受入れ：9家族9病児（沖縄2、鹿児島1、宮崎1、兵庫1、和歌山1、愛知1、岐阜1、茨城1）

2013年度 受入れ：8家族8病児（沖縄2、鹿児島3、宮崎1、兵庫1、北海道1）

2014年度 受入れ：7家族9病児（沖縄2、鹿児島2、宮崎4、大阪1）

## 2015年 公益認定を受け、公益社団法人 ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO へ 50家族50病児ご招待達成！

2015年度 受入れ：7家族7病児（沖縄2、鹿児島2、宮崎2、北海道1）

2016年度 受入れ：8家族8病児（宮崎3、宮城2、熊本1、岡山1、東京1）

## 2017年 病児の移動に同行する小児科医師のボランティア増員

（東京都立小児総合医療センター集中治療科・救急救命科の医師4名）

2017年度 受入れ：8家族8病児（沖縄1、宮崎3、大分1、熊本1、宮城1、福島1）

## 2018年 複数家族の同時招待を初めて実施し、家族同士の交流の場づくりに取組む

2018年度 受入れ：11家族12病児（沖縄3、大分1、福岡1、岡山1、兵庫1、三重3、群馬1、埼玉1）

## 2019年 新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、 2020年春以降の旅行ご招待の延期・見合わせ

2019年度 受入れ：8家族8病児（沖縄4、鹿児島1、大分1、熊本1、大阪1）

2020年度 受入れ：0家族（新型コロナ感染症の感染拡大により受入れ見合わせ）

## 2021年 コロナ禍での新たな支援の取組みとして

贈り物事業（病児とそのごきょうだいにご家庭で楽しめる工作キットを贈る）を実施  
患者家族観の交流の機会を作る為の交流事業（オンラインカフェ）を開催

2021年度 受入れ：1家族1病児（兵庫1）

## 2022年 事務所移転

政府による行動規制解除に伴い 旅行支援事業 再開

2022年度 受入れ：5家族6病児（沖縄2、茨城2、兵庫2）（待機頂いている病児ご家族よりご招待）

※（ ）内は病児の人数

飛行機では、酸素やチャイルドシートなど貸出してもらい、サチュレーションモニターを付けて、準備万端!



まずはみんなで記念撮影



会いたかったキャラクターに会えて、生演奏も聴けました!

## 2022年度 活動報告

### 旅行招待事業

令和2年度以降新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、旅行招待事業を中止しておりましたが、政府による行動規制が解除されたことに伴い、待機いただいております病児ならびにそのご家族の旅行支援を再開し、6病児5家族を家族旅行にご招待いたしました。

旅行中は、福祉車両などの移動用車両のドライバーは株式会社セーフティより人材提供を頂きました。また、旅行中のアテンドは、社会人ボランティア(三菱重工株式会社、日本たばこ産業株式会社、NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社、その他個人登録ボランティア)と医師・看護師などの医療ボランティアが担当し、病児やごきょうだい、ご家族のおもてなし、写真撮影、医療機器の搬送など、快適で楽しい時間をサポートして頂きました。ボランティアの皆さまのご支援・ご協力に心より感謝申し上げます。

大好きなリーナベルのモノレールでウキウキ♪



## 旅行中の病児・ご家族の様子



お食事も楽しみの1つです。



きょうだいも大事なゲストです。



アトラクションにも初挑戦！  
色んなアトラクションに乗って素敵な笑顔を見せてくれました。



### 2022年10月9日～10月12日：3泊4日

沖縄県より、生まれてからずっと同じ病院で一緒に育ってきた2人の病児とご家族2家族を同時にご招待いたしました。病児は2人とも医療的ケアがあるため飛行機移動に不安を抱かれておりましたが、救急救命士が移動に同行し、安心して飛行機も楽しみました。この旅行を経験して、次は自分達だけで旅行するという目標ができたとお話しくださいました。

#### 【旅程】

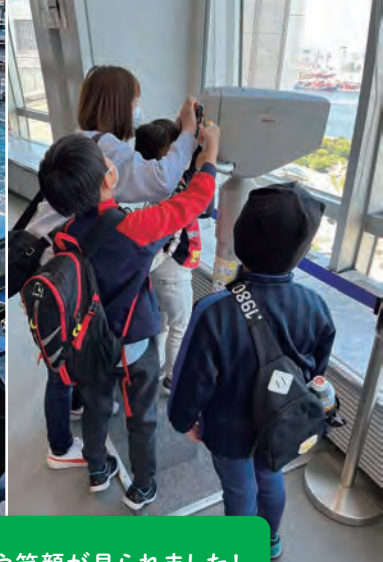
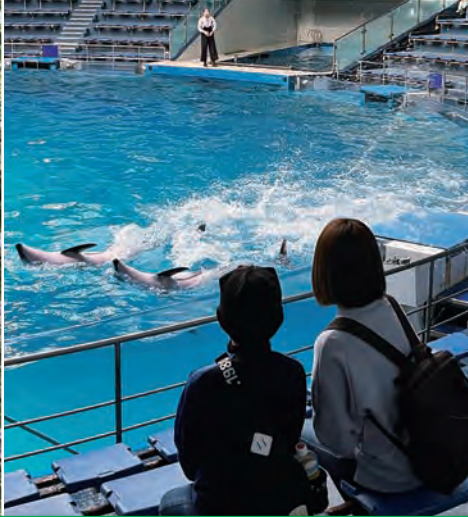
- 1日目：スカイツリー
- 2日目：東京ディズニーランド
- 3日目：東京ディズニーシー
- 4日目：チームラボプラネッツ

### 2022年11月30日～12月1日：1泊2日

茨城県より緊急受入れとして、ごきょうだいの病児2名とご家族をご招待いたしました。多くの医療的ケアを要し、緊急受入れ対象の病児は体調管理が難しい状態だったため、主治医をはじめ、医師・看護師・PTなどが当法人ボランティアとして2日間同行し、無事に旅行を実施することができました。

#### 【旅程】

- 1日目：東京ディズニーシー
- 2日目：東京ディズニーランド



今までにない新しい経験から、今までにない表情や笑顔が見られました！



YouTube で見ていた場所に  
実際に行くことができました。



## 2023年1月13日～1月15日：2泊3日

兵庫県より緊急受入れとして、病児とご家族をご招待いたしました。入院中ベッドの上で見ていたYouTubeに出てきた場所にも行きたいということで、都内観光や大好きなクレーンゲーム、ガチャガチャも楽しんで頂きました。今回はディズニーランドを楽しみましたので、次はディズニーシーに来ることを目標に…とお話くださいました。

### 【旅程】

- 1日目：都内観光(原宿・新大久保)
- 2日目：ディズニーランド
- 3日目：新宿(買い物、ゲームセンター)、ルミネ the よしもと、東京キャラクターストリート

## 2023年4月24日～4月27日：3泊4日

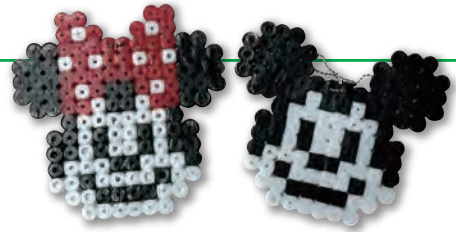
兵庫県より緊急受入れとして、病児とご家族をご招待いたしました。右記の訪問先以外に、思い出に残る特別な食事のご希望があり、スペシャルなお店にお連れしました。事前のお話では体調が優れずあまり食べられないということでしたが、本当に楽しそうに美味しそうにたくさん食べておられていたのが印象的でした。

### 【旅程】

- 1日目：三鷹の森ジブリ美術館
- 2日目：東京ディズニーランド
- 3日目：東京ディズニーシー
- 4日目：フジテレビ、スカイツリー、マクセルアクアパーク品川



## 旅行を終えて ～病児・ご家族の感想～



◇ 応援してくださった皆様のおかげで娘と夢のような時間を過ごすことができました。

☆☆ ぼくの希望通りの旅行にして下さってとても楽しかったです。本当にありがとうございました。

◇ 子ども達にとっても、私達親にとっても忘れられない楽しい旅行となりました。本当にありがとうございました。

☆ 子ども達の希望をたくさん叶えてくださり、一生で一番大切な思い出になりました。負担なく最大限に楽しめるよう全て段取りをしてくださり、明るく接して下さった皆様のお心遣いと温かいお人柄に感謝の気持ちでいっぱいです。

♡ 家族みんなでの東京旅行とても楽しかったです。気管切開、呼吸器ありの娘と一緒にディズニーへ行くことが夢でした。でも不安がありなかなか行けずでしたが、今回沢山の方々のサポートで「家族一緒にディズニー!」という夢が叶いました。

☆☆ 家族みんなでの東京旅行とても楽しかったです。事務局の皆さん、ボランティアの皆さんありがとうございました。楽しい思い出をありがとう。

♡ きょうだいたちもすごく喜んでくれました。飛行機に乗れたことも自信に繋がったので、また家族で旅行へ行きたいです。

☆☆ ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO はじめボランティアのみなさま、ご支援いただいた皆様、楽しいたくさん思い出をありがとうございました。

◇ 本当に夢のような時間を家族と過ごすことができ、生涯の宝物になりました。



## ボランティアに参加くださった皆さんからのメッセージ

### ボランティアへ応募したきっかけ

- 誰かのために何か活動をしたかったから。
- これまでに経験したことのない経験をすることで、自身としても何か気づきを得ることを期待し、応募しました。
- 自分、家族ともいろんな人に世話になりながら、助けてもらいながら生活している中で、自分にもなにかできることないかなと思ったのがきっかけです。

### ボランティアにあたり心配・不安だったこと

- 病児ご家族とうまくコミュニケーションがとれるか。
- 短い時間できょうだい、家族と関係性を構築しなければならないこと。
- 余命がある難病児やその家族にどのように接したら良いかが非常に不安でした。
- 当日に初めて会うスタッフ、ボランティアメンバー、ご家族との方とうまく良い関係で実施できるか心配に感じていました。



きょうだいを抱っこ



みんなで当日の流れの確認



一緒に選んで  
初めてのお買い物!

病児に寄り添う  
ボランティア

### ご家族とのお話で印象に残ったお話・言葉

- 『皆さんのおかげで、楽しく過ごせた』との言葉。
- 最後にありがとうございましたと笑顔で言ってくれたこと。
- 病児のケアの為に家に閉じ籠ってしまっていたが、旅行が出来る事が判って、これからは近くでもイイから外出や旅行してみたいと言って頂いたこと。
- いろいろ回ってお疲れなはずなのにみなさん笑顔でお礼を言ってくれるのが印象に残っています。

### 大変だったこと、うまくいかなかったこと

- できることできないことの折り合いがつかないとき、気持ちを汲み取って最大限のパフォーマンスができるよう心掛けていたが、意向にあっているか戸惑う。
- アクシデント(中止、遅延、変更、体調不良などなど)に対する即座の対応で、適切か判断に迷うこと。
- 経験もまちまちな多数のボランティアが当日集合し効率的に立ち回る事の難しさ。
- ディズニーは人が多いので、他の人にぶつからないように誘導したり、病児を覗こうとする人から自然に遮るために移動するのが大変だった。
- ご家族の希望通りにアトラクションやショーを周ることが出来なかったこと。

### 旅行支援中、一番印象的だった出来事

- ほとんど反応することがないと言っていた病児がショーベースでのショーを鑑賞後、少し反応したとご家族が、とても喜んでいました。
- きょうだいも単独で遊んでいる時より、病児の妹と合流し共に行動している時の方が楽しそうに素敵な笑顔をしていた事。

### 病児とご家族に対する印象や想いの変化

- 病児のケアという部分は他の一般家庭とは大きく異なりますが、家族の絆は他の家族と何ら変わりないと思いました。
- きょうだいのケアもとても大切という事に気づかされた。
- 呼吸器を使用しているでもテーマパークなどを家族みんなで楽しむことができるということに気づいた。

ボランティアと一緒に記念写真



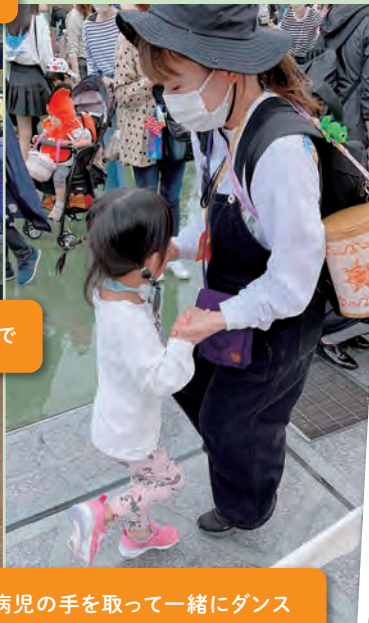
家族の写真撮影をするボランティア



病児と同じ目線で



病児の手を取って一緒にダンス



### 嬉しかったこと、楽しかったこと

- 普段病児のケアに追われている母親に息抜きになり、普段の生活でも少しでも外の空気を吸う為に出掛ける勇気がついたと言って頂いた事と、なかなか遠出が出来ないきょうだいに楽しんでもらった事です。
- 最後の最後まで、ご家族全員の笑顔が見れたこと。
- ご家族が楽しそうに過ごされていたこと。お子さんたちがたくさんコミュニケーションをとってくれたこと。



1日を楽しんだ終わりに全員集合

### ボランティアを迷っている人へメッセージ

- 病気を患いながらも楽しそうに過ごしている病児やご家族の姿、ボランティアの方々と一緒に過ごすことができ、とても貴重な経験になるかと思います。
- もし、自分なんかで役に立つことがあるだろうか、うまくいかなかったらどうしようかと不安に思っておられたら一度チャレンジしてみてください。自分もそうだったのですが、お役に立てる事があって良かったと感じるはずですよ。

# 2022年度 決算報告

## 正味財産増減計算書

令和4年5月1日から令和5年4月30日まで

公益社団法人 ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO

(単位:円)

科 目		当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部	1. 経常増減の部			
	(1) 経常収益			
	受取会費	120,000	120,000	0
	正会員受取会費	120,000	120,000	0
	受取寄付金	7,817,248	8,453,030	▲635,782
	受取寄付金	3,217,248	4,176,055	▲958,807
	受取寄付金振替額	4,600,000	4,276,975	323,025
	読売光と愛の事業団賞金	0	1,000,000	▲1,000,000
	社会貢献支援財団賞金	1,000,000	0	1,000,000
	連合愛のカンパ	900,000	0	900,000
	雑収益	13,168	10,331	2,837
	受取利息	168	146	22
	雑収益	13,000	10,185	2,815
	経常収益計	9,850,416	9,583,361	267,055
	(2) 経常費用			
	事業費	10,365,914	8,172,783	2,193,131
	給与手当	2,731,095	2,679,429	51,666
	法定福利費	372,205	422,496	▲50,291
	福利厚生費	751,518	0	751,518
	宿泊費	1,223,200	122,440	1,100,760
	飲食費	676,303	74,225	602,078
	施設利用料	1,047,600	137,600	910,000
	ギフト費	100,560	222,840	▲122,280
	旅費交通費	1,320,850	408,786	912,064
	通信運搬費	264,419	354,301	▲89,882
	消耗品費	146,727	243,318	▲96,591
	印刷製本費	149,571	172,295	▲22,724
	水道光熱費	67,222	77,071	▲9,849
	賃借料	693,000	1,000,890	▲307,890
	保険料	52,750	60,216	▲7,466
	諸謝金	100,000	32,000	68,000
	租税公課	0	0	0
	会議費	0	33,524	▲33,524
	広告宣伝費	0	0	0
	委託費	495,000	1,995,300	▲1,500,300
	諸会費	0	0	0
	支払手数料	5,459	0	5,459
	減価償却費	120,327	48,130	72,197
	雑費	48,108	87,922	▲39,814
	管理費	1,987,959	3,252,858	▲1,264,899
	給与手当	303,455	322,714	▲19,259
	法定福利費	41,356	46,944	▲5,588
	福利厚生費	83,502	0	83,502
	会議費	48,679	0	48,679
	旅費交通費	121,266	94,416	26,850
	通信運搬費	82,889	38,254	44,635
	消耗品費	11,766	119,525	▲107,759
	印刷製本費	74,785	86,147	▲11,362
	水道光熱費	22,407	8,563	13,844
	賃借料	231,000	111,210	119,790
	修繕費	45,500	0	45,500
	保険料	15,000	13,280	1,720
	委託費	275,000	1,921,700	▲1,646,700
	諸謝金	75,000	170,000	▲95,000
	租税公課	3,250	3,350	▲100
	諸会費	0	10,000	▲10,000
	支払手数料	494,125	262,600	231,525
	雑費	58,979	44,155	14,824
	経常費用計	12,353,873	11,425,641	928,232
	評価損益等調整前当期経常増減額	▲2,503,457	▲1,842,280	▲661,177
	評価損益等計	0	0	0
	当期経常増減額	▲2,503,457	▲1,842,280	▲661,177
	2. 経常外増減の部			
	(1) 経常外収益			
	経常外収益計	0	0	0
	(2) 経常外費用			
	前期損益修正損	0	261,656	▲261,656
	経常外費用計	0	261,656	▲261,656
	当期一般正味財産増減額	▲2,503,457	▲2,103,936	▲399,521
	一般正味財産期首残高	4,956,000	7,059,936	▲2,103,936
	一般正味財産期末残高	2,452,543	4,956,000	▲2,503,457
II 指定正味財産増減の部	(1) 経常収益			
	受取寄付金	100,000	12,000,000	▲11,900,000
	一般正味財産への振替額	▲4,600,000	▲4,276,975	▲323,025
	未使用助成金返金額	0	▲1,705,917	1,705,917
	当期指定正味財産増減額	▲4,500,000	6,017,108	▲10,517,108
	指定正味財産期首残高	16,000,000	9,982,892	6,017,108
	指定正味財産期末残高	11,500,000	16,000,000	▲4,500,000
III 正味財産期末残高		13,952,543	20,956,000	▲7,003,457

# 貸借対照表

令和5年4月30日現在

公益社団法人 ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO

科目		当年度	科目		当年度	
I 資産の部	1. 流動資産		II 負債の部	1. 流動負債		
	現金預金	1,830,083		未払金	346,010	
	前払金	431,076		預り金	27,510	
	前払費用	171,000		仮受金		
	商品券	104,425		前受金	0	
	仮払金	3,151		前受助成金	0	
	流動資産合計	2,539,735		流動負債合計	373,520	
	2. 固定資産			2. 固定負債		
	(1) 基本財産			固定負債合計	0	
	基本財産合計	0		負債合計	373,520	
	(2) 特定資産			III 正味財産の部	1. 指定正味財産	
	難病児の夢の実現とご家族の楽しい思い出作り資産	11,500,000			指定寄附金	11,500,000
	特定資産合計	11,500,000			指定正味財産合計	11,500,000
	(3) その他固定資産				(うち基本財産への充当額)	(0)
什器備品	120,328	(うち特定資産への充当額)	(11,500,000)			
敷金	166,000	2. 一般正味財産				
その他固定資産合計	286,328	一般正味財産	2,452,543			
固定資産合計	11,786,328	一般正味財産合計	2,452,543			
資産合計	14,326,063	(うち基本財産への充当額)	(0)			
		(うち特定資産への充当額)	(0)			
		正味財産合計	13,952,543			
		負債及び正味財産合計	14,326,063			

## 監査報告書

令和5年6月29日

公益社団法人 ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO  
理事長 天野 功二 殿

私、監事は、令和4年5月1日から令和5年4月30日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

### 1 監査の方法及びその内容

監事は、理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

### 2 監査の結果

#### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

監事 一家明成

# 2022年度 支援者一覧 (2022年5月1日～2023年4月30日)

## 企業・団体等の資金支援

日本労働組合総連合会 連合愛のキャンパ  
 Edwards Lifesciences Foundation  
 株式会社サカイガワ  
 一般社団法人東京アメリカンクラブ  
 西華産業株式会社  
 インサイドアジア・ツアーズ・リミテッド  
 アマゾンジャパン合同会社  
 井上電気株式会社  
 株式会社クリハラント  
 原田工業株式会社  
 三菱重工業株式会社  
 三菱重工交通・建設エンジニアリング株式会社  
 三菱ロジスネクスト株式会社  
 AIRUCA 株式会社  
 MS&AD ゆにぞんスマイル  
 NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社  
 チャリティーズエイドファンデーション  
 ボランティアベンダー協会  
 三井住友銀行 本店  
 株式会社八洋  
 アサヒ飲料株式会社

## ファシリティ・人材支援

三菱重工業株式会社 (ボランティア派遣)  
 日本たばこ産業株式会社 (ボランティア派遣)  
 NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社 (ボランティア派遣)  
 株式会社セーフティ (車両ドライバー派遣)

## 募金箱設置協力店舗

くりの樹 (東京都大田区)  
 ふくふく亭 (神奈川県横浜市)  
 欧風食堂 ORAGE (茨城県桜川市)



## 2022年度の受賞

2022年12月5日 **第58回 社会貢献者表彰** (賞金1,000,000円)

主催：社会貢献支援財団

広く社会の各分野において、社会と人々の安寧と幸福のために尽くされ、顕著な功績を挙げながら報われる機会の少なかった方々を対象とする日本財団賞を受賞いたしました。



### 事務局紹介 2022年度より事務局に専任スタッフが仲間入りしました。

はじめまして。2022年度より事務局に入りました渡邊真佐美と申します。  
 私自身、難病を経験し、たくさんの方に支えられてきました。自身の経験を活かしながら、  
 難病児とご家族に寄り添い頑張っていきたいと思っています。皆様どうぞよろしく願いいたします。

## ご支援をお願いします

ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO は、内閣府から認証を受けた公益社団法人ですので  
ご寄附は税額控除の対象となります。

### 法人の皆様へ

一般の寄附金として1口10万円から、若しくは任意の金額のご支援をよろしく申し上げます。本年度よりプラチナパートナー（年間99万円以上）、ゴールドパートナー（年間50万円以上）、シルバーパートナー（年間30万円以上）、ブロンズパートナー（年間10万円以上）としてHPに掲載させて頂いております。また、その他のご寄附やチャリティー・キャンペーン等につきましては、下記事務局にお問い合わせください。

### 個人の皆様へ

一般寄附として、下記の銀行口座への任意金額のご支援、もしくは一口1,000円からのオンラインでのご寄附をお願いいたします。また、その他に以下の様々な方法によるご寄附もお待ちしております。

#### オンラインでのご寄附／銀行口座への振込み：一口1,000円から

三菱UFJ銀行

支店名：目黒駅前支店

口座番号：普通口座 0027080

三井住友銀行

支店名：目黒支店

口座番号：普通口座 7049996

みずほ銀行

支店名：目黒支店

口座番号：普通口座 1198615



■ 口座名（全て共通）：公益社団法人ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO

■ 領収書をご希望の方は下記事務局にお知らせください。

#### Tポイント、Yahoo!マネーによるご寄附

Yahoo! ネット募金は、Tポイントは1ポイントから、クレジットカードは100円からご寄附いただけます。  
余ったポイントがあるとき等、是非お願いいたします。



#### Amazon欲しいものリストからの物品のご寄附

病児ご招待に必要な抗原検査キットやアルコールシートなどの感染対策グッズや  
事務局運営に必要なものなどをリストに挙げていますので、よろしく申し上げます。



#### 古本チャリティ募金でのご寄附

「本棚お助け隊」のWEBサイトより申込を行い、査定額に+10%の額が当法人への寄附となります。



#### 古着でのご寄附（フクチャリ）

「フクチャリ」のWEBサイトより3,300円の回収キットを購入し、その内300円が当法人への寄附となります。



お問い合わせ先  
[事務局]



www.guesthouse.or.jp

公益社団法人ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO

〒157-0073 東京都世田谷区砧5-8-31-M1

adad-contact@guesthouse.or.jp



# Thank You!

難病児とご家族の夢の時間を  
応援してください



- クレジットカードによるご寄附
- お振込によるご寄附
- Tポイント、Yahoo!マネーによるご寄附
- 募金箱の設置のご協力
- チャリティー自動販売機の設置のご協力
- Amazon欲しいものリストでのご寄附
- 読み終わった本でのご寄附
- 古着でのご寄附

難病児とご家族に夢の旅を

公益社団法人 ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO

〒157-0073 東京都世田谷区砧 5-8-31-M1

TEL : 03-6411-1404 FAX : 03-6411-1407

<http://www.guesthouse.or.jp>

